



体験からゆたかな心を

一学期の学習をまとめる時期になりました。今学期の子どもたちの成長の跡を振り返ってみました。一学期は教科学習と関連した体験学習が多いのですが、その中から、自立心や協調性、チャレンジ精神、変化に対応する力などを学び、少しずつ身に付けているように思われます。各学年の子どもたちがどのような体験学習を展開したかをお知らせします。

一年生はアサガオ、二年生はキュウリ、ナス、トマトなどの夏野菜を育てています。子どもたちが育てている花や野菜の成長と水やりは欠かせない日課です。日増しに大きくなり色鮮やかになっているアサガオや夏野菜を見ると、子どもたちの目は達成感を満喫した輝きに溢れます。

三年生は、蚕蛾の幼虫を育て蛹になる過程を観察しています。蚕蛾は人間が野生の蛾を数千年かけて飼いならした家畜昆虫ですので、自分から餌を探しには行きません。人が桑の葉などの餌を与えないと生きていけないのです。毎日、校庭の桑の葉を摘み、蚕蛾のお世話をしてきた子どもたちがこの事実を知ったとき、驚きとともに生き物の不思議さに気付くと思います。

四年生は、下水・ゴミ処理施設の見学を通して身の回りの環境問題を考えました。専門の方に質問したり意見を聞いたりして思考の幅を拓けました。

五年生は、企業からの出前授業を受け、「アップサイクル」について学びました。アップサイクルを和訳すれば「創造的再利用」となりますが、子どもたちの瑞々しい発想が元のものより付加価値の付いた新しい製品を産み出すのではないかと期待しています。

六年生は、「平和」をESD学習の総括として取り組んでいます。二学期は、修学旅行で広島に行き、平和記念公園などを巡り、ESD学習のまとめとして平和の大切さについて深く学ぶ予定です。また、委員会活動では他学年の児童をリードするとともに、他者を支えチーム力を最大化するフォローシップについても実践的な学びを展開しています。



7月21日から夏休み！

目標の可視化

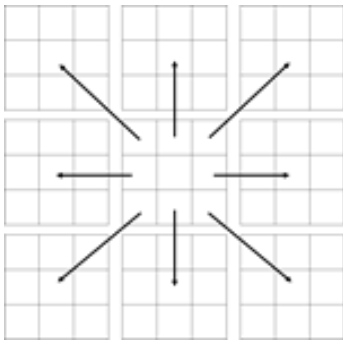
新年度がスタートしたとき、大谷選手の目標設定について子どもたちに話をしました。夏休みを迎え、子どもたちが目標を達成する一助となればと願い、すでにご存知だと思いますが、その方法を記します。

まず3×3のマス目を用意します。そして、その周りに3×3のマス目を図のように並べます。合計81のマス目が出来上がります。

初めに用意した3×3のマス目の真ん中に自分の目標を記入します。

大谷選手は、「ドラフト1位、8球団」と記しました。この目標を達成するために必要だと考えられる要素を残りの8つのマス目に記入します。この8つの要素に大谷選手は「人間性」を掲げました。この「人間性」という要素を周りにある3×3のマス目の真ん中に記入します。そしてこれを達成するために心掛けることを残りの8つのマスに記入します。

すべてのマス目を埋める必要はないと思います。お子様が自分の立てた目標を達成するために心掛けていることを知り、日々お声掛けいただくことが子どもたちの大きな励みとなると考えています。



👉 二学期始業式は8月25日（金）

ESD(SDGs)取組み～企業・学校間連携～

本校のESD学習の取組みを知り、豊中市をはじめ、大阪府環境農林水産部や文科省・環境省が設置するESD活動支援センター事業等から、協働のお誘いをいただくことが増えています。子どもたちが社会の動向を知り、学びを深め見識を広げるために可能な限り専門家やそこで暮らす人々の声を聞き取りながらESD教育に当たっていきたいと考えています。

六年生（外国語科）

🏠 外国語科の授業で英語の歌を学びました。そして、NZフレンドシップスクールのアンバリースクールの子どもたちと一緒に歌いました。習った英語で質問したり答えたりしながら実践の時間を取り入れながら学習に取り組んでいます。

四年生

🏠 陸前高田市立高田小学校と打ち合わせを終え、いよいよ交流が始まります。国内でも地域により文化の違いがあります。

「防災活動」という共通のテーマで互いの地域の活動について知り、共に考え、いかに自分事として行動するのか学びを深めていきます。

五年生

🏠 アップサイクルについて、カネカ、伊藤園さん等の出張授業を受けます。ゼロカーボンを目指して企業は現在、どのような具体目標を掲げながら課題解決にむけて取り組んでいるのかなどを学びます。子どもたちは、牛乳パックリサイクルに続く、ストローレス化にむけて学習を進めていきます。

お知らせ

○学校の閉庁日について

豊中市教育委員会通知により、本年度の「夏季休業日における学校閉庁日」は以下のとおりです。

期間：8月11日～8月15日

この間は、電話対応や来訪者対応ができませんのでご注意ください。

なお、本年度の閉庁日は、暦上、8月14日（月）、15日（火）の2日間です。

○プール工事に関わって

既にお知らせいたしましたでしたが、現在プールサイドの一部を仮囲いしています。水泳学習の折、子どもたちの安全確保の面から、基本3学級単位で行っていません。

お子様の水泳学習に関わる時間等につきましては、学年通信や学級通信でお知らせしておりますのでご確認いただきますようお願いいたします。

○150周年キャラクター全応募作品掲示中

北下足前廊下掲示板並びに南下足前廊下掲示板に150周年キャラクターに応募した子どもたちの作品を掲示しています。学校にお越しの際は、是非ご覧ください。

○今年、しんでん夏祭りが再開します。

日時：7月22日（土）午後5時～8時

場所：新田小学校運動場（雨天中止）

内容：イベント・各種夜店

主催：しんでん夏まつり実行委員会

協賛：上新田地区各種団体



七夕祭りが近づくと、祖父は裏山から飾り付けができる大きさの竹を選び、そっと玄関横に置いてくれました。その竹を見つけると、姉と私は大はしゃぎ。願い事を書く五色の短冊や願いを天高く届ける星飾りなどを大よろこびしながら作りました。

確か小学校一年生の頃だったと思います。竹と短冊を結び付けている「こより」を見てすねたことがありました。祖母や母の「こより」は細くて真っすぐです。私が編んだ「こより」は太くて曲がっていました。祖母は、「紀ちゃんの『こより』は丈夫だから、病気をしないよ」と慰めてくれました。そして「よく見てね」と言いながら、半紙を細長く切り、親指と人差し指で少しずつ丁寧にねじっていきました。何度も見ているうちに「アッそうか、少しずつ編むんだ！」と気づきました。

このような無意識の学び（潜在的なカリキュラム）を大切にして、本校では様々な行事に取り組んでいます。その一環として、地域の皆様方から毎年ご提供いただいています青竹を活用して、一年生を中心に全校児童が「七夕伝説」に触れる機会

を設けています。

今年も廊下でさらさらと揺れる七夕飾りを見ながら皆で楽しみたいです。